



平井 一三さん(八木町,66)

黄綬褒章

「『京都肉』ブランドを確立」

昭和37年に八木町で和牛肥育経営を開始以来、和牛飼育一筋にたゆまぬ努力で国内畜産振興に大きく貢献。研究熱心で、出荷した牛肉データを集めて分析結果に基づく改善の努力を怠らず、その卓越した経営手腕で順調に規模を拡大。平成6年に「有限会社社京都丹波牧場」を設立し、

代表取締役社長に就任。最高級の和牛肉生産を目指し、血統交配データに基づく素牛の選定や脂肪交雑(サシ)を高める飼育技術について研究を重ね、高品質な「京都肉」ブランドの確立に寄与されました。現在は会長として北海道や三重県でも肥育経営をされています。また、平成5年から現在に至るまで京都府家畜商業協同組合連合会の会長、社団法人日本家畜商協会の副会長を務め、強力なリーダーシップにより畜産業界から高い評価を得られています。

全国行政相談委員会連合協議会会長表彰を受賞

麻田 勝司さん(八木町,71)



平成5年に総務大臣から委嘱を受けて以来、行政相談委員として16年にわたって国などの行政の仕事に関する苦情、問い合わせなどの相談を受けて解決を図る業務に従事。住民の皆さんの身近な相談相手として活躍されています。

その業績が認められ、5月13日にメルパルク京都で開催された京都行政相談委員会協議会総会において、全国行政相談委員会連合協議会会長表彰を受賞されました。

環境大臣表彰(地域環境美化功績者)を受賞

殿田を美しくする会(日吉町)

平成7年に、花や花木を育てて町内の美化や生活環境を整備することを目的として、日吉町殿田地区の有志45人で「殿田を美しくする会」を発足。以来13年間、日吉駅前や日吉ダムなど、沿道に季節ごとの花を植樹し、歩行者や来訪者の心を和ませてもらいました。

その功績が認められ、地域環境美化功績者として平成21年度環境大臣表彰を受賞され、6月25日に京都府南丹広域振興局長から表彰状が伝達されました。